



からかさ万灯

会長 溝口 隆一 幹事 福田 昭一

- 例会場 ホテルマロウド筑波
TEL.029-822-3000
- 例会日時 火曜日 12:30~13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-src.jp>
- Eメール info@tsuchiura-src.jp

2017~2018年度
国際ロータリーテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017年 8月 8日 5号
2017年 8月 1日 第1例会報告



地区HP



地区行事予定

- | | | | |
|---------------------|-------|---------------------|-----------------|
| 1. 点 鐘 | 溝口 会長 | 8. 今月誕生日の会員及びご夫人の紹介 | |
| 2. 国歌斉唱 | | | 親睦活動委員会 |
| (君が代) | | 9. 委員会報告 | |
| 3. ロータリーソング斉唱 | | 10. ニコニコボックス発表 | 阿部副 S A A |
| (奉仕の理想) | | 11. 出席状況報告 | 出席委員会 |
| 4. 米山記念奨学生紹介及び奨学金授与 | | 12. 全員協議会 | |
| 米山記念奨学生 王 翰さん | | 13. 点 鐘 | 溝口 会長 |
| 5. 会長挨拶 | 溝口 会長 | 14. ロータリーソング斉唱 | |
| 6. 感謝状及び記念品贈呈 | 溝口 会長 | (我等の生業) | |
| (前年度会長・幹事・S A A) | | | |
| 7. 幹事報告 | 福田 幹事 | | (司会進行 高野 S A A) |

本日のプログラム

(社)霞ヶ浦市民協会 理事長 市村和男様によります卓話でございます。

次週のプログラム

8月15日(火)の例会は休会、8月22日(火)の例会は、「NPO法人 茨城の専攻科を考える会」理事 福原美紀様によります卓話でございます。

出席状況

| 会員数 | 出席数 | 出席免除 | 出席率 | 全員出席卓 | 3名以上欠席卓 | メイクアップ | 出席訂正率 |
|-----|-----|------|-------|-------|---------|--------|-------|
| 名 | 名 | 名 | % | 卓 | 卓 | 名 | % |
| 90 | 79 | 7 | 89.77 | 2・7 | 5 | 8 | 98.86 |

【米山記念奨学生紹介及び 奨学金授与】



米山記念奨学生 王 翰 さん

【感謝状及び記念品贈呈】



前年度会長・幹事・S A A

【会長挨拶】

溝 口 隆 一 会長



新年度が始まり1ヶ月が経ちました。この1ヶ月を振り返り、今までにない多忙なスケジュールに自分でも驚く程でございます。

7日～9日は、タイ・バンコクの盲学校へ点字機械とプリンターの贈呈式へ参加しました。11日には前年度三役の慰労会が行われました。その場で「働け！みぞぐち」と熱いエールを頂いた事は決して忘れられず身の引き締まる思いです。

地区の研究会も開催されました。出席された皆さん、暑い中本当にお疲れ様でした。

今後、例会で研究会の報告をして頂き、私達も820地区の情報を共有したいと思います。

また、先程の理事会で会員増強特別委員会の立上げが決まりました。今年度、最も力を注ぎたい「会員増強」に真剣に取り組んで参りたいと思います。

現在、地区インターアクトの沖縄研修が行われており、当クラブから、的場会員、片岡哲会員、そして青少年奉仕総括委員長の稲本さんが参加されています。本日は普天間あたりだと聞いております。

猛暑が続いております。どうぞお体をご自愛下さり、8月を乗り切って頂きますよう、お願い申し上げます。

【委員会報告】

雑誌委員会

勝 田 達 也 委員長

ロータリーの友8号32ページに米山奨学事業に関する基礎知識の紹介がありますのでご確認ください。また、38ページに5/27～28に開催された第2820地区・地区大会の記事がありますのであわせてご覧ください。

青少年奉仕委員会

楠 英 夫 委員長

本日の家庭集会のお知らせです。18時より“うまい家”にて開催いたしますので時間等お間違えのないように参加願います。

また、8/5～6日、ローターアクトがキララまつりに出店いたしますので、皆様のご来店をお待ちしております。

会員増強委員会

説田賢哉 委員長

1. 入会申込者が理事会で承認されました。お名前は櫛田洋一さん、昭和32年1月31日生まれ、事業所名は(株)コンダクト・生命保険業です。推薦者は今泉さん・清野宏之さんです。ご意見等ある方は会長・幹事・もしくは説田まで連絡下さい。ご意見等無きようであれば1週間後に自動承認となります。
2. 会員増強特別推進委員会を発足いたしました。相談役としては片岡パストガバナーをはじめ歴代会長の皆様と本年度の会長・幹事をお願いいたします。構成メンバーは各委員会の副委員長に加えて高森さん・金山さん・和泉さん・青木さん・大山直樹さんをお願い致します。毎月1回例会終了後30分～1時間程度の開催ですが予定としましては8/22・9/19・10/24・11/28です。宜しくをお願いいたします。
また来週以降、各テーブルに会員増強シートを置きますので入会の可能性がある方をご記入頂き、情報を共有したいと思いますので宜しくをお願いいたします。
3. ロータリーの友に高崎ロータロークラブで会員増強を成功した事例が載っておりますのでご覧ください。

ゴルフ同好会

渡邊勝男 会員

土浦南RCのコンペを9/13霞ヶ浦国際GCで開催いたします。このGCは第6分区ゴルフコンペと同会場ですのでお手伝いの予行演習という事にもなるので多くの参加をお願いいたします。第2回目は3/28です。第3回目は4/23地区大会コンペを挟んで5/16となります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

「まちゼミ」についての案内

齊田克史 会員

8/17～9/30まで「まちゼミ」が開催されます。RCメンバーからの場さん・来栖さん・大山直樹さん、齊田の4事業所が参加しますので宜しくをお願いいたします。

【全員協議会】

議長 鈴木健一 直前会長

前年度決算報告 鈴木直前会長
決算内容詳細説明 井坂会計担当理事
監査報告 清野宏之監査

7月25日にクラブ事務局において監査をさせていただきました。土浦南ロータリークラブ第12条第4節の定めにより、2016-17年度の収支計算書と関係書帳簿、証票書類等の提示を求め所定の監査をした結果、計算書類等は当該年度の会の執行並びに全ての財源、その使途及び当該年度末における財政状態を適正に表示し合法かつ適正であると認めました。よってここに報告いたします。

拍手により承認

本年度予算案説明 井坂会計担当理事
予算案審議 溝口会長

拍手により承認

【家庭集会について】

片岡 信彦 パストガバナー



家庭集会では毎年挨拶させていただいているようです。先週もクラブ奉仕部門の家庭集会で話をさせていただきました。

これから話す内容は2680地区の田中毅パストガバナーのホームページにロータリーの源流というものがあありその中の炉辺談話からの引用です。家庭集会は1935年に新会員にロータリー情報を提供するために始められたものですが、その後シカゴ郊外に引っ越してきた新しい会員がその地域にいたロータリアンを自宅に招き、新しい大きな暖炉の燃えさかる炎の前に、いすを運び談笑しました。多くの椅子を運ぶ手間はかかりましたが、幸せな夕べでした。そしてそのときシカゴから来ていたゲストが今度はシカゴの彼の家で近隣のロータリアンを招いて会合を開きました。その頃彼らはその会合をファイヤーサイトミーティング炉辺会合と呼んでいました。この会合をシカゴロータリークラブが取り入れそれが世界中に発展し1964年土浦南RCが結成された年には25,000回にも及ぶ炉辺会合が世界中で開催されたようです。その後各家庭に暖炉がなくなりましたのでファミリーミーティング家庭集会、情報集会と名前を変えて開催されてきました。私が入会した35年前には外部での食事が所得に比べ割高でしたので自宅持ち回りの会食が中心でした。しかし安価な焼鳥屋さんなどが開店し私たちの先輩が月に1、2回集まる機会を設けてくれました。桜町にあった焼き鳥のぶというお店でした

今では所得の伸びとともにレストラン居酒屋など会合に適した店が続々と作られましたので家庭での集会も少なくなり情報集会と言われるようになりました。最近の手続き要覧ではこの情報集会も削られました。インターネットで調べますと家庭集会をやっているクラブはたくさんあります。私たちロータリアンに役に立つなら手続き要覧になくても続けていくべきだと思っています。

皆さんも1年あるいは2年で委員会が変わり戸惑うこともあると思いますがロータリーの友、クラブ現況報告書や例会の卓話で前もって勉強し次の委員会に備えてほしいと思っています。

先ほど家庭集会あるいは情報集会という言葉が手続き要覧から消えたという話をしました。WCS世界社会奉仕という言葉も手続き要覧から消えました。元々WCS世界社会奉仕は国際ロータリーが窓口として発展途上国からの援助要請を公示し地区やクラブに紹介していました。しかしロータリー財団が成長し人道的プログラムと混同されるケースが目立ち始めましたので2010年の理事会で世界社会奉仕を廃止することが決まりました。しかし地区やクラブが受け継ぎ世界社会奉仕は大きく根付いていますので国際ロータリーは地区やクラブが世界社会奉仕を継続することを推奨しています。

私は、国際奉仕は国際交流から始まると思っています。我がクラブも台湾の大甲クラブとの交流についてここ数年参加人数も増え大いに盛り上がっています。またインドネシア、ベトナムなどいろいろな国に事業所を持つ会員も増えているようです。様々な交流を進め、土浦南RCも今後主導権を持って2820地区をリードできるようなプロジェクトを手がけるようお願いし本日の話を終わります。

